

第100号の発行に寄せて

秋田の学力の礎となった生涯学習活動

岡山県教育庁・教育次長 内田 広之



この度、第100号という記念すべき折に、寄稿させていただき、ありがとうございます。

私は、ちょうど10年前、文科省から秋田県教育庁へ派遣され、1年目に生涯学習課長を務めさせて頂きました。

秋田赴任は合計3年間でしたが、その間、旨い酒、きりたんぼ、ハタハタ、そして、スキー、温泉、竿燈まつりなど、何から何まで家族共々満喫させて頂きました。

仕事では、教育に対して真剣な皆様に囲まれました。その頃の熱き同僚が今の生涯学習課長である沢屋隆世さんであり、沢屋さんなどと、「県内の先進事例（特に面白い取組）を発信し、県内の生涯学習をさらに元気づけよう！」ということで、『生涯学習課だより』を創刊するに至ったことを、昨日のここのように記憶しています。

秋田は、生涯学習の先進県であり、どこよりも早く設置された県生涯学習センター（秋田が全国初。その後、全国に拡大）や、全25市町村で活動される生涯学習奨励員（秋田独自の制度）が中核となって、多くの活動が県内津々浦々で展開されてきました。

そうした活動を通じて県民に培われた大きな資産の一つが、子供の人間力、たくましさ、規律ある生活習慣、落ち着いた学習態度などの力だと思います。これらの力が学力トップクラス常連の底力になっているといえるのだと考えます。

子供たちの学力は、一朝一夕で築かれるものではありません。例えて言うならば、城郭に、いくら素晴らしい本丸があっても、長年かけて積み上げた礎石がないと、城郭そのものは軟弱なものとなり、少しの攻撃で、すぐに崩落してしまうでしょう。長年かけて展開された生涯学習活動は、学力を支える盤石な礎を築いたのだと確信します。

論語に、「過ちて改めざる、是を過ちと謂う」とあります。これは、同じ間違いを二度とは決して起こさないように、と心掛けることの大切さを、孔子が説いたものです。私は、これをいつも教育に置き換えて考えています。つまり、子供には、意図的に体験させ、時には失敗させて、そこから反省したり、立ち直らせたりして強くさせる。そうしたことを繰り返して、本物の人間力や、たくましさ、しっかりと規律を守り、落ち着いて学習していく規範意識などが涵養されるのだと思います。生涯学習の機会が、生の体験や意図的失敗をたくさん与えてくれるものです。生涯学習先進県の秋田は、子供に学力を身につけていくための礎石を、長年かけて、県全域でくまなく築きあげてこられたのではないかと考えるのです。

全国の教育関係者による「秋田詣で」が過去3年間で延約9200人に及ぶと聞きました。最近では、海外のタイにも秋田の教育実践を発信されると聞きました。

こうしたこれまでの成果の礎が生涯学習活動であることを忘れてはいけないう。しょう。

この「生涯学習だより」を10年前に創刊して以来、これまで継続して下さった教育庁の歴代の皆様に心より御礼申し上げますとともに、県内津々浦々で生涯学習活動を展開されてきた方々のご努力に対し、心から敬意を表します。

皆々様のご健勝と、生涯学習活動の更なるご発展を祈念してやみません。

第100号発行記念「生涯学習課だよりのあゆみ」

平成18年9月14日の創刊号発行からちょうど10年、「生涯学習課だよりのあゆみ」は、このたび第100号の発行となりました。

生涯学習についての当課の考え方を発信したり、県内各地域の活気ある生涯学習の取組事例を広く紹介したり、県内全域の生涯学習を「元気づける」ことをねらいとしてきた10年間のあゆみを振り返り、主な事業や出来事をピックアップして紹介します。「美の国あきたネット」では、創刊号からすべてをダウンロードすることができますので、気になる記事がありましたらぜひご覧になってください。

創刊号（H18.9.14）生涯学習を「元気づける」ために！！

県内の生涯学習を元気づけるため、内田課長が生涯学習施策の課題についてまとめています。

第10号（H19.8.1）あきた白神体験センター オープン！！

7月1日にオープンした「あきた白神体験センター」の魅力をまとめ、さっそく利用くださった体験者の声を紹介しています。



第23号（H20.8.26）スグッチ花まる本屋さん運動スタート！



青少年を有害情報から守る頼もしい仲間を増やし、県民の有害情報に対する意識啓発を図るための運動が始まりました。



第25号（H20.10.28）学校支援地域本部事業スタート！

未来を担う子どもたちの「確かな学力の保証」と「豊かな人間性の育成」「地域の教育力の向上と地域の活性化」に向けた環境づくりを進めるため、学校の求めと地域の力をマッチングした学校支援が始まりました。

第40号（H22.1.26）我が社は家庭教育応援団

子育てや家庭教育に不安を抱える親に対して、社会全体で支援をしていくために、家庭教育に理解ある企業への応援が始まりました。



第59号（H23.10.25）秋田県生涯学習ビジョン策定

全国に先駆けて生涯学習に取り組んできた生涯学習先進県である本県の生涯学習の将来像を明らかにして、今後の方向を見極める独自のビジョンを策定しました。



第76号（H25.7.30）大人が支える！インターネットセーフティの推進



県全域で、保護者等を対象に、民間との協働による子どもたちの健全なインターネット利用環境づくりを進める都道府県レベルで初の試みがスタートしました。

第90号（H27.2.24）学校・家庭・地域連携総合推進事業

地域に住む方が、学校・地域住民・関係機関を結び付ける地域コーディネーターとして活躍することにより、地域ぐるみで子どもを育みます！！

第77号（H25.8.27）県立美術館リニューアルオープン！

エリアなかいちの一角に県立美術館が、リニューアルオープンしました。大壁画《秋田の行事》をはじめとした藤田嗣治の作品を中心とした展示の他、様々な展覧会を企画しています。



第98号（H28.6.28）学カトップクラス！秋田の教育を体験してみませんか？秋田で学ぼう！教育留学推進事業

「学カトップクラス！秋田の教育を体験してみませんか」をキャッチフレーズに、『秋田型』の教育留学を北秋田市でスタートさせました。

